

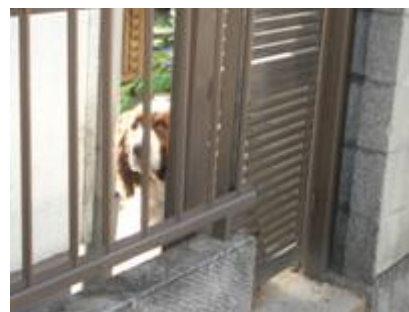
御器所から向陽高校、そして大学へ

大学へは地下鉄で通っている。最寄の駅は桜山なのだが、1駅手前の御器所で降りることが多い。歩くことは好きだが、朝は意識的に歩くことにしている。車や人通りの少ない道を歩くと、いろいろな考えが浮かんでくる。教授会などがある日には、つい会議のことを考えてしまうが。

御器所駅を出て大通りを2筋ほど入って、まっすぐ南に向かうと向陽高校に突き当たる。グラウンドの端に咲いていた八重桜はなかなか見事であった。写真を撮ったのだが、間違えて消してしまった。この高校から職場である「人文社会学部棟」がよく見える。ここまで来ると、もう一息だ。あとは少しピッチをあげて職場をめざす。



つかの間の「ウォーキング」だが、途中で出くわす犬の散歩、また飼い犬の表情がなかなか面白い。とくに飼い犬は初めこそ私に興味を示してくれたが、だんだんと愛想をつかして、「また来たか」といった表情をすることが多い。こちらが「おはよう」と言っているのに、目をそらす犬もいる。それがまた面白いのだが。



こんな飼い犬のなかで、とにかく人懐っこい犬がいる。こちらは桜山から大学に向かう道を南に入ったところだ。広い庭に2匹の大きな犬が放し飼いにしてある。その前を通ると一目散に走ってくる。話しかけると、うなづくような表情を見せる。こんな犬なので餌をやる人が多いらしく、柵には「餌をやらないで」と書かれている。犬を見てみると、私もつい餌をやりたくなるが、ここはじっと我慢している。この犬に会いたいために、御器所ではなく桜山で降りて、わざわざ遠回りして大学に来ることもある。

(5月4日 記)